第１１号

平成９年５月10日発行

あすなろだより

ASUNAROEN NEWS

和・顔・心

○心からの奉仕
○温かい心づかい
○ありがとうの心
○やさしい言葉がけ

発行
社会福祉法人　松園福祉会
特別養護老人ホームあすなろ園
家族会
倉敷市玉島勇崎1,044番地
電話０８６-５２８-３１１０
FAX０８６-５２８-３２５５

サティ・パオショッピングセンターで 一日在宅介護支援センター開かれる

在宅高齢者や、その家族の介護を支援する、在宅介護支援センターを、広く一般に知っていただこうと、玉島地区の三支援センターが合同で、「一日在宅介護支援センター」を開催した。

三月十六日、サティ・パオ一階セントラルコートで、秀明荘、ニューエルダー、あすなろ園の各在宅介護支援センターが主催。倉敷西地域保健福祉センター、倉敷市、倉敷市社会福祉協議会玉島事務所の共催で、「玉島地区一日在宅介護支援センター」を開催した。

これは、昨年から、三支援センターの職員や保健福祉センター、社協等の保健婦、看護婦、ソーシャルワーカー等が集まり、勉強会を開いていたが、もっと一般の人々に、在宅介護支援センターを知ってもらい、気軽に福祉サービスや介護相談を受けられる場を提供しよう、という意見が出て開催されたもの。

当日朝十時から、サティ・パオの一階セントラルコートでは、同店の創業記念売出しと重なり、特設会場付近は大勢の買物客でにぎわっていた。特に健康チェックコーナーでは、一時行列ができるほど。

会場には、「一日在宅介護支援センター」の看板を掲げ、相談コーナー、介護器機展示コーナー、健康チェックコーナー、介護用品手づくりコーナーが設けられた。そして、各支援センターの職員や母体施設の職員、県、市、社協等関係者が、相談や実演、説明にあたった。

介護器機展示コーナーでは、ワンハンド式の車椅子が人々の関心を集め、試乗して店内を回る姿も見られた。

相談コーナーでは、「将来の生活に不安を感じる」、特養ホームへ入所するにはどれくらい費用がかかるのか」、「夫が最近ボケ症状が出た」等々の相談があいついだ。

この行事は、一日限りであったが、高齢者時代を反映して、初めての試みとしては、多くの人々の関心を集め、成功裡に行われた。

この行事にご協力をいただいた各行政機関をはじめ、医師会、民生委員、愛育委員、支援センター相談協力委員、介護器機販売業者、会場を提供して下さったサティ・パオ等関係皆様に御礼申しあげます。

▲三支援センター合同で開催された「一日在宅介護支援センター」会場
関心を集めた健康チェックコーナー
介護用品コーナー▶

介護保険ってどうなるの？

介護保険制度案の骨子

本格的な高齢社会の到来で介護を必要とする方は急速に増加し、その程度も重度化、長期化すると言われています。

また家族機能等の変化で家庭の介護力が弱くなって来ています。今、国民の間でこれからの介護問題が大きくクローズアップされており関心がよせられています。

そこでこの介護保険制度（案）についての要点をご紹介いたします。

一、保険者
保険者は市町村です。国、都道府県等が共同で支える重層的な制度です。

二、市町村への支援
市町村の連合組織（国民健康保険団体連合会）において財政支援事業をはじめとする財政安定化基金の設置等や要介護認定の審査判定業務の受託等が行われる。

三、被保険者（受給者）
第一号被保険者は、65才以上
第二号被保険者は40才以上65才未満の人。

四、保険給付
保険給付は、要介護者の自立支援を基本に、適切な要介護認定を行った上で在宅、施設両面にわたる介護サービスが計画的に提供される。

五、公費負担
給付費の半額です。

六、利用者負担
費用の一割です。施設の場合の食費は、利用者負担。

七、保険料
第一号被保険者
年金保険者による特別徴収（天引き）を行うほか、天引きができない方は、市町村が徴収します。
第二号被保険者
医療保険者が徴収のうえ一括して納付し高齢化率の調整を図りつつ市町村に配分します。

八、施行時期
平成十二年度から在宅サービス、施設サービス同時実施。

九、検討
介護保険制度全体について、諸状況の変化を踏まえて必要な見直しを行います。
また、検討に際しては地方公共団体等関係者の意見を十分考慮して行います。

以上が昨年十一月二十九日に閣議決定が行われ、国会に提出された法案の要旨です。

今後法案成立までに多少の変更があると予想されますことをお含み下さい。

お宅で介護について困っていませんか

在宅介護支援センター

あすなろ園在宅介護支援センターは、地域に住む高齢者の方々の保健福祉、特に介護に関する総合窓口です。

倉敷市より委託を受けて開設していますので、お気軽にご利用下さい。専門の職員が、いつでもご相談に応じています。相談ご利用は、無料です。

例えば、「一人暮らしで今は元気だが、もし歩けなくなったらどうしよう？。」

「夫が最近物忘れがひどくなって目が離せないが？」とか、そんな不安や疑問に的確なアドバイスをし、保健、福祉サービス等をご紹介します。

またお近くの、あすなろ園在宅介護支援センターの相談協力委員の方々にご連絡下されば、センターからお伺いします。

春まつりに白寿祝う

▲喜びの須藤ヲフミさん

四月十六日、恒例のあすなろ園春まつりが開催された。

当日朝十時から、二階食堂には、八重桜や菜の花、山つつじ等季節の花が会場に飾られ、春のムードがいっぱい。

四月生まれの方七人の誕生祝と、三月三十日に満九十九才になった須藤ヲフミさんの白寿を祝った。

須藤ヲフミさんは、園が用意した白寿祝の羽織に帽子姿。お孫さんから届いた花束が手渡され、中塚理事長からお祝いの言葉と記念品のゆかた地が贈られた。

須藤さんは、大きな声で、「皆さんありがとう」とお礼を言い、くす玉を割って祝った。

須藤さんは、毎日手押し車で園内を散歩。目も耳も口も達者。大きな声で話し、皆んなの人気者。去年五月には玉島文化センターの大ステージに立ち民謡を歌ったほど。

これからも元気で百才、百十才と長生きして欲しいものです。

家族会新役員紹介

平成九年度家族会総会が平成八年十二月八日開催され、新役員が決定しました。

会長	難波　晴雄
副会長	板野　輝夫
〃	宗田美智子
幹事（清掃担当）	有信　博康
〃（〃）	吉田　健
〃（書記担当）	片山　淑子
〃（〃）	鈴木　泰子
〃	木口美智子
〃	秋山　和子
〃	松尾拓次郎
会計監査	黒瀬　艶子
園だより担当	中藤　和雄

家族会例会は毎月第二日曜日

家族会は、月一回第二日曜日に開催しています。

この日は、午前十時三十分（月により十時）から面会をされ、入園者と家族のふれあいを深め、園内の清掃奉仕を行います。その後全員デイ・サービスセンターに集まり、例会。情報交換等を行い、午前中で終ります。

また、当日午後二時から、園内食堂を喫茶店にして、そのウエイトレスを家族会当番の四人が手伝っています。

昨年度の家族会例会出席率は五十一・五％で、毎回平均四十一家族、五十四人が参加されています。

ボランティア ありがとうございました。

平成9年1月1日より
4月20日まで

山口和香音様　森分　広子様
小田　春子様　西山ヒサエ様
近藤　純子様　横田　廣様
久本　愛子様　仲　桂子様
川本　清子様　金子富士恵様
小野シズコ様　中藤美喜枝様
原田　雅子様　小野千鶴子様
岡本　知子様　小室　美枝様
岩根　房江様　白神　栄様
中藤　久恵様　道田　緑様
西　松子様　吉川　節代様
中村伊久代様　熊谷ハツエ様
白坂　瑞江様　山田　広子様
三上　久潤様　小野　敏子様
黒崎中学校様　若柳徳美福様
中原千加子様　河上　明様
加賀　桂子様　本城　貞子様
みどり保育園様　池田美智子様
山下　純代様　佐藤　晴子様
成久ミチエ様　末吉　和子様
藤原カラオケ練習場様
藤澤　孝江様　赤澤　治子様
堀　勝山様　あすなろ会様
玉島南小学校様
美　正　会様　浅原二三江様

黒崎中学校生徒会有志は、毎月一、二回土曜日午後、十人程度のグループでボランティアで来園。車椅子掃除や、シーツ交換、入園者との談話をしてくれています。

▲車椅子清掃の黒崎中学校生徒

Q・O・Lって何？

入園者一人ひとりのニーズと意思を尊重

クラブ活動の紹介

最近老人ホームの関係者で特に話しあわれているテーマの一つに、ＱＯＬ（クオリティオブライフ）という言葉があります。

施設は、高齢者にとって最も重要な点は、いかに良質なケアサービスを提供し、ＡＤＬ（日常生活動作）を高め、ＱＯＬ（生活の質の向上）を図るか、にあります。

あすなろ園では、この「生活の質の向上」を図るための一環として、趣味的活動、生きがい活動を活発に行っています。

毎週一回専門の講師を招き、民謡、習字、生け花をはじめ、月二回、手芸創作、陶芸等の活動を行っています。

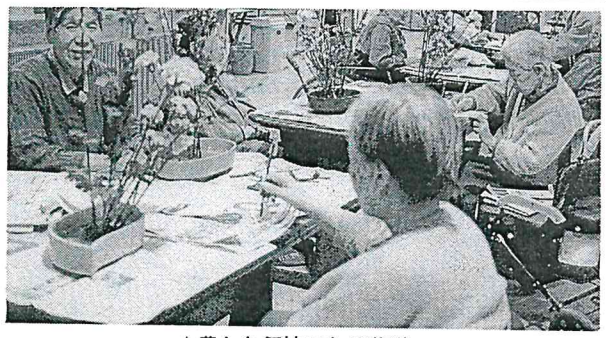
生け花教室

毎週木曜日夜六時より、華道教室を行っています。

最初は、五、六人から始めましたが、次第に増え現在は十二名ほどが練習しています。

講師の浅原二三江先生は、「女性の方は、ほとんどの方が過去に生け花を習ったことがあるだけに、皆さん上達が早いようです。」と話される。

活けた花は、自分の部屋や食堂へ飾り、楽しんでおられます。

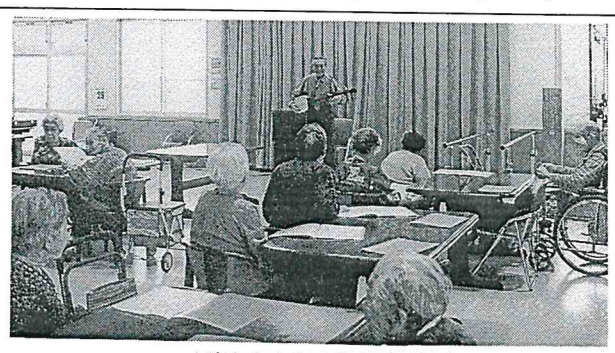

▲豊かな気持になる華道

民謡教室

趣味活動で最も人気が高いのが、民謡教室。

毎週一回、食堂で行っています。毎回四十名程が出席。これまでに、炭坑節、草津節など二十数曲をマスターしています。

大勢の人といっしょに歌うことによって、仲間づくりや気分転換、ストレス解消に役立っているようです。


▲楽しみながら習う民謡教室

玉島文化センターで入園者３人が歌う！

▲松尾百合子さん

四月二十日（日）、午後一時より、玉島文化センターで、玉島民謡同好会主催の第十九回藤本春正民謡発表会が開催された。

▲山田勝野さん

あすなろ園の入園者も一般の人々と共にステージに立ち、平素の民謡教室の練習成果を発表した。今年で五回目。

出演したのは、山田勝野さん（90才）、横溝歳男さん（87才）松尾百合子さん（82才）の三人。

特に、横溝歳男さんは、代表に決まってからは、練習日以外も毎日夕食後、園の廊下を手押車を押しながら大きな声で独習。その成果が現れ、熱唱し、会場から大きな拍手がわき起った。

▲横溝歳男さん

習字教室

毎週木曜日午後二時三十分より、硬筆教室を行っています。

昨年からは、毛筆も加えました。これは手先のリハビリテーションのために行っています。

講師の西山晃園先生は、その週の社会情勢や季節の話題を手本に書き、入園者と話しをしながら指導されています。

横溝さんは、脳梗塞と交通事故の後遺症で言葉がはっきり出ず困っていたが、民謡クラブに参加して、口を大きくあけ、声を出すことによってリハビリとなり、出場者に選ばれた。

民謡教室の講師、藤本春正先生は、「横溝さんは、がんばり屋で、最初は、口をあければ涎が出て唄えなかったが、次第に言葉がハッキリ出るようになり、なせば成るの見本ですよ。」と誉められた。

楽しさいっぱい デイ・サービスセンター

あすなろ園デイ・サービスセンターは、在宅の高齢者に対し、バスで送迎し、食事、入浴、健康チェックなどのサービスを提供する場所です。

一方、毎日虚弱な高齢者を家庭で介護されている介護者に、介護の負担を軽減することも一つの目的です。

また、家に閉じこもりがちな高齢者の仲間づくりなど、「心のケア」を提供する意義もあります。

プログラムは、歌やゲーム、陶芸、お茶、手芸創作などの趣味的活動や、日常動作訓練、ドライブなど楽しいプログラムが用意されています。

利用は、原則として一週一日です。利用料は、一日八百円です。

ご希望の方は、あすなろ園へお電話下さい。

デイ・サービスセンターへいらっしゃい

デイ利用者の声

玉島道越
六六九―一
安福美津江

私は、あすなろ園デイ・サービスへ行きはじめて、もう五年になります。

毎週一回のデイ・サービスが待ち遠しくて、その日は朝からうきうきしています。

食事がおいしくて、いろんな習いごとや物づくりが楽しみです。

また、職員さんがやさしくて親切。バスの運転手さんに至るまで、乗り降りの時でもやさしく声をかけてくれます。

ゲームで体を動かしたり、友達と話したりしていると、一日があっという間に過ぎてしまいます。近所の方にも誘ってあげると「早よう来りゃ↘よかった」と言われます。

これからも、元気でデイ・サービスへ行けますよう頑張りますので宜敷お願い致します。

▲ある日のデイ・サービス・笑顔がいっぱい

少年少女の詩

第６回
吉備路文学館
入選作品から

岡山市津島小学校
６年
洲脇美保

おばあちゃんの背中

旅行の帰り、
おみやげでふくれたカバンを持って、
駅のホームを歩いていた。
私の前を歩いている　おばあちゃんの背中が、
ちょっと丸く見えた。
おばあちゃん　荷物が重いのかなー。
おばあちゃん　疲れたのかなー。
私は、
「おばあちゃん、荷物もってあげようか。」
と、声をかけた。
「いいよ、美保ちゃんも持っているんだから。
重くないからだいじょうぶ、ありがとう。」
小さいころ、時々おんぶしてもらった背中。
私がもう少し、大きくなったら、
荷物を、全部持ってあげるからね。
おんぶもできるようになるからね。
そしてまた、旅行しようね。
心で、おばあちゃんに話しかけながら、
後を、ついて行った。

ポカポカ陽気で「ミカン狩り」

冬のある日、園の近くのミカン畑で、入園者十人がミカン狩りを楽しんだ。

この畑は、玉島勇崎西山寿男さんの畑で、入園者のために丹精こめて栽培したもの。

この日は、寒さがやわらぎ日なたぼっこをしながら、たわわに実ったミカンをもぎとった。採ったミカンを園に持ち帰り、皆んなでおいしくいただきました。

▲外の空気をいっぱい吸ってミカン狩り

ご寄贈御礼

９年１月１日より４月20日まで左記の方々からご寄贈がありました。温かいお心に感謝します。（順不同）

田邉三千夫様　田村　悦子様
木口　哲夫様　中藤　勝俊様
中塚　梅香様　樋口　住雄様
金辺　貴志様　宗田　寛治様
岡屋　商店様　中村　一郎様
西山　寿男様　能登　房子様
エヴァホール玉島様
佐藤　晴子様　鈴木　泰子様
山本　寿美様　原田　博文様
重野　英雄様　竹田　保様
西田　朋恵様

新入職員紹介

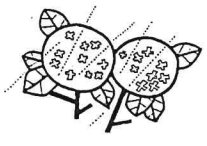
運転手　吉川　一広

寮父　藤井　茂樹

調理員　中藤トシ子

寮母　藤井　恵

看護婦　池田　春美

寮母　河野　美智

寮父　山中慎太郎